

12月15日(土) 13時～16時30分

キューバ共和国の女性政策

- 講師 = パトリシア・フレチージャ (駐日キューバ共和国大使館書記官)
通訳 = 富山栄子 (国際交流・平和フォーラム代表)
- 会場 : 本郷文化フォーラムホール
- 参加費 : 1,500円 (学生1,000円)

2015年、キューバと米国は「大使館の設置、関係正常化」に動き出しましたが、未だに米国の経済封鎖は続いています。

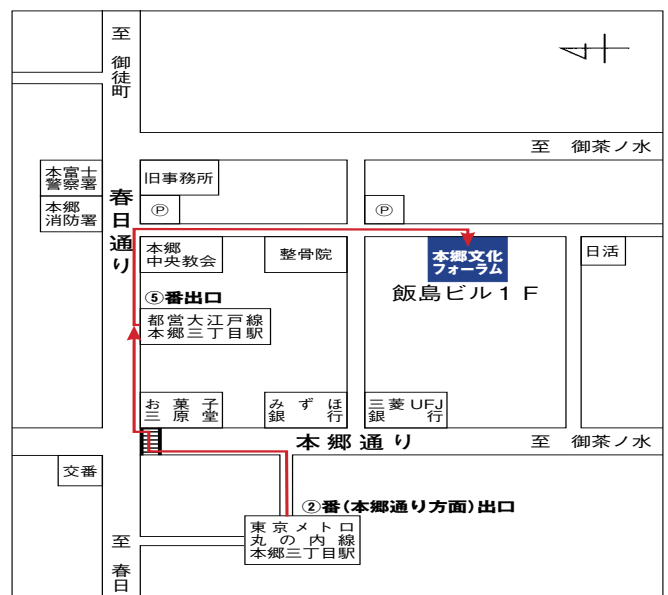
しかし、キューバは困難に直面しながらも新自由主義を排除し、教育・医療など社会主義の基盤を固め、人民の権利の実現を進めています。その教育・医療分野を支えているのが、多くの女性たちです。

また、国会の女性議員が占める割合は約49%であり、キューバの女性たちは社会主義体制維持のため、数々の課題に取り組んでいます。

この度、在日キューバ共和国大使館のパトリシア・フレチージャ書記官をお招きし、キューバの女性たちの活動について、また日常的な生活や問題についてお聞きします。皆様の参加をお待ちしています。



キューバ南東部の都市。休日を楽しむ親子



〈講座の会場です〉

〒113-0033

東京都文京区本郷3-29-10 飯島ビル1階

小川町企画内

本郷文化フォーラム・ワーカーズスクール (HOWS)

電話 : 03-5804-1656 FAX : 03-5804-1609

E-mail : hows@dream.ocn.ne.jp